

泌尿器科

西村健作

当院泌尿器科では悪性腫瘍・尿路結石症に対する診療が大きな2つの柱になっています。診断では前立腺癌においてmultiparametric MRIとPI-RADS scoring systemを用い評価を行い、16カ所extended biopsyにより確実に診断を行っています。治療の特色として副腎腫瘍・腎癌・腎盂尿管癌・膀胱癌・前立腺癌など多岐にわたる疾患において3Dモニターを用いた腹腔鏡手術を施行している。また尿路結石症に対してはレーザーを用いた経尿道的腎尿管碎石術（f-TUL）や経皮的腎碎石術を併用したTAPを行っており、これらの治療成績を学会において報告を行っています。

臨床研究は全国規模の前立腺癌の観察研究や膀胱癌に対する術後単回膀胱内注入療法・去勢抵抗性前立腺癌に対する新規ホルモン剤の前向き研究など大学と連携をとり積極的に取り組んでいます。

【2015年度 研究発表業績】

A-0

Inoue H, Nishimura K and Hara T : Postoperative prostate-specific antigen monitoring interval for radical prostatectomy patients with low recurrence risk. Int J Urol 2015; 20: 884.

A-3

松下 慎、福田聡子、井上 均、西村健作、原 恒男、大橋寛嗣：骨盤内に発生した神経鞘腫の2例「泌尿器科紀要」2015; 61: 397-400.

稲垣裕介、福田聡子、井上 均、西村健作、原 恒男、大橋寛嗣：前立腺 Stromal tumors of uncertain malignant potential(STUMP)の1例「泌尿器科紀要」2015; 61: 245-248.

B-4

木下竜哉、金宮健翁、吉岡 巖、鄭 則秀、原田泰規、岡 聖次、森 清：尿管に発生した平滑筋肉腫の1例。第103回日本泌尿器科学会総会、金沢、2015年4月18日

井上 均、松下 慎、福田聡子、西村健作、原 恒男：前立腺全摘除術後のPSAによる経過観察方法の提案。第103回日本泌尿器科学会総会、金沢、2015年4月18日

鄭 則秀、大島純平、木下竜哉、原田泰規、西村健作：金属製ステント（レゾナンス）の使用経験。第29回日本泌尿器内視鏡学会、東京、2015年11月20日

原田泰規、鄭 則秀、大島純平、木下竜哉、西村健作：浸潤性膀胱癌に対する腹腔鏡下膀胱全摘除術・直腸合併切除術の経験。第29回日本泌尿器内視鏡学会、東京、2015年11月20日

B-6

大島純平、木下竜哉、鄭 則秀、原田泰規、岡 聖次、森 清：上部尿路上皮に発生した炎症性偽腫瘍の1例。第229回日本泌尿器科学会関西地方会、大阪、2015年5月23日

大島純平、木下竜哉、鄭 則秀、原田泰規、西村健作：類上皮型腎血管筋脂肪腫の1例。第230回日本泌尿器科学会関西地方会、東大阪、2015年9月26日

大島純平、木下竜哉、鄭 則秀、原田泰規、西村健作：Rhabdoid featureを伴った腎細胞癌の1例。第231回日本泌尿器科学会関西地方会、東大阪、2016年2月6日

B-8

原田泰規：血尿を泌尿器科医はどのように診るか。第37回法円坂地域医療フォーラム、大阪、2016年2月20日